

推進プラン	小中一貫教育	中期経営目標	短期経営目標	目標達成のための手立て	評価項目	自己評価		学校関係者評価		改善計画
						○月評価	結果と課題の説明	○月通正	意見等	改善案
確かな学力	学習習慣の確立	家庭学習の定着	家庭学習のための手引きを作成し、それを用いた指導を行う。	ほぼ毎日家庭学習ができている生徒の割合を70%以上にする。						
	特色ある授業研究の推進	教科教室の特長を生かした授業や教室作り	校内研修、教科会を行い、計画的に指導する。	掲示物を学期に2回以上更新し、研修に努める。						
	論理的な思考力、表現力の育成	ことばの教育の推進を通じた論理的思考力・表現力の育成	「ことばの時間」を充実させ、言語技術を生かした授業の改善を行う。	言語技術を取り入れた授業研究を3回以上行い検証する。						
豊かな心	生徒指導の充実	小中が連携した積極的な生徒指導体制の確立 ・学習規律の定着 ・生活規律の定着	小中連携7項目から重点目標を決め取り組む。	達成率を80%以上とする。						
	道徳教育の充実	体験を生かした道徳教育の推進	道徳教育の時間にいろいろな価値観があることを知り、実践化できる。	授業において自分の考えを持ち交流する時間をとる。その中で様々な考えを学ぶことができた生徒の割合を75%以上にする。						
	保護者・地域との連携	授業への地域住民の活用 ボランティアの活用	地域人材の発掘と授業への積極的活用を行う。	年間8回、地域と連携した取組みを行う。						
頑張る体力	健康教育の充実	食生活をみつまめ、バランスよく食事のできる子の育成	年間計画に基づいた食育の推進を行う。	給食を残さず食べようとする生徒の割合を80%以上にする。						
	基本的な生活習慣の確立	早寝・早起き・朝ごはんの推進	実態を把握するとともに、保護者への協力を依頼する。	アンケートによる肯定的回答を80%以上にする。						
	体力づくりの推進	新体力テストを実施し、自己課題を把握させる。	基本的な生活習慣と、体力づくりの関係について学習する。 自主的な運動の実施	アンケートによる肯定的回答を80%以上にする。						

信頼される学校	安心して子どもを通わせることのできる学校づくり	子どもたちの頑張っている姿の見える学校づくり	大きな行事を行った後、保護者や地域からの声を収集し、次の行事等に反映させる。	保護者・地域を対象にしたアンケートの肯定的回答を60%以上とする。				
	保護者、地域との連携	保護者、地域との積極的な交流	保護者、町内会や地域の行事への積極的な参加を図る。	年間2000名以上の方との交流を図る。				
	危機管理意識の向上	適切な危機管理の実施	計画的に校内安全点検を行う。	校内安全点検を学期に1回以上実施する。				

※自己評価 : 評価基準に則り、4段階で評価し、記入する。評価指標は各校で定めること。

※学校関係者評価 : 〇月の自己評価に対して自己評価結果が、適正である : ○、適正でない : ×、適正かどうかわからない : △として、記入する。

※この様式は、各校年間評価計画に則り、7月、12月、年度末等に活用し、中間報告はHPで公開し、最終評価結果を市教育委員会に報告すること。